

参加者の感想・メッセージ

平成26年度
3会場分 一部紹介

音楽っていいな、と改めて思いました。m o nさんが今まで経験してきたつらい事、心がしみつけられるようなお話をしたが、だからこそ人の心や優しさがわかる人、m o nさんが歌ううたが、こんなに心に深くしみこんでくるのだと思います。素敵な時間をありがとうございました。

家族を大切にしよう。自分の命だけでなくほかの人の命もしっかりと守っていきたい。

貧しかった（父が幼稚園の時死亡）私の子どものころ、そして私が結婚して子育てしたこと、一人っ子の子どもの気持ち。沢山忘れかけていたことを当時の出来事とそのにおいと感情を思い出しました。今は息子はまだ迷いながらも挑戦中の23才。いい母親ではなかったなあ・・・と反省しきり・・・。愛情を注ぐではなく愛情を子どもからいっぱい注がれていたんだなあとわかりました。

そのままのあなたでじゅうぶん安いされてる♡

子どもたちが、今はわからなくても成長したときに「愛されていた」と感じてくれると良いなと思いました。自分を大事に認めて自身を持って生きていってくれることを願います。

私自身が自己肯定感をあまり感じられず生きてきました。子どもたちと一緒に自己肯定感を感じることができるようになりたいと思っています。

心が洗われるって、今日みたいな気持ちを言うのかなと思いました。とりあえず今日は優しくなれそうです。

いじめはぜったいしない

心にゆとり感をもって、人に迷惑をかけない人間になっていくことです。前を向いて自分の長所を生かしていってください！

みんなだれかの『宝物』感動しました

89歳で亡くなった母が口癖のように言っていた言葉を思い出しました。「かわいくてかわいくてかわいくないと、なんで子ども（赤ちゃん）が育つもんか」と。自分も親になって、その言葉を日々我が家に言い、抱きしめ、中学まではブチュとしていました。——しかし、そう言えばこのところ、娘たちが20代後半になり、そういう微笑ましい事を忘れてしまっています。巣立って一緒に住んでいないということもあります。が、いつものメールに久しぶりにブチュを加えてみましょう。（笑）



「生まれてきてくれてありがとう」と子どもに言いたい。いつの日か子どもから「私を生んでくれてありがとう」そう言われたい。

m o nさんの体験談を聞きながら、自分の中・高生のころを思い出しました。嬉しいことば・イヤなことば、どちらもずっと心に残る一本にそだだと思います。自分がされたイヤなことはもちろんですが、相手に発したイヤなことば態度は言った自分も心に残っていて、反省しても取り返しのつかないことだと後悔・・・です。

